



発行日/2019年2月20日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax072-243-2222

Mail mimi@sakai-kfp.info

みみよい

41

「ごあいさつ」

芦田 今日子

明石家さんがコマースヤルに出ている翻訳機のポケットーク。「静かな場所では、音声をはば読み取れます」とのこと、外国人と文字で会話ができそうな楽しそうな機器です。

オリンピックが近づき、チケット販売方法と価格発表がありました。購入して行きたいと思う反面、アナウンスの内容が私に届かないから、現地に行くよりテレビの字幕の方がよくわかって楽しいかな。翻訳機持って行けば、出会った外国人と話せるようになりそう。でも、日本人との会話は相変わらず不便。

機器は、それを使う人の数で開発されるので、今はオリンピック用に翻訳機など、外国人向けが第一かも。聴覚障害者向けの機器はなかなか開発されない心配です。

音声を実際に文字で伝えてくれる要約筆記者がいます。病院や自治会などで、聞こえない・聞こえにくいとき、必要以上の努力なしで話がわかります。不安があるときはぜひご利用になってみてください

聞こえのセミナーを開催しました

毎年、冬のセミナーは医療情報をお届けしています。今年も近畿大学医学部耳鼻咽喉科の土井勝美教授にご講演いただき



きました。

日本の人工内耳の手術は、1985年ごろにスタートしました。当時の体外装置はお弁当箱くらいの大きさ。肩から下げて歩かなければ

ならないものでした。また、MRIを撮れなかったり、汗に弱かったりと、課題が多くありました。改良を重ね、今は防水・防塵の機能も強化。髪に隠れて外見上はわからないタイプも開発されています。保険適応の範囲が広がり、負担も軽減されました。人工内耳で聞く音は、耳で聞く音とは音質が違います。「ロボットが話しているみたい」と表現する方が多いそうです。「リンゴ」という音がどう聞こえるのか、時間をかけて脳に覚えさせる必要があります。また、聴神経自体が傷ついてしまった場合、手術をしても効果が出ないことがあります。「音は聞こえるが、言葉は聞き取れない」状態です。効果の有無は、手術をしてみなければわからないそうです。

「聞きたい・話したい」の願いを叶えることができるのか、お医者さんとじっくり話し合うことが大切です。



「難聴」あるある 催眠術編

「あなたは眠くなる眠くなる…」
代替医療の一種でもある催眠療法というものがあります。もしも、催眠療法を受けることになって、眠って目をつぶってしまったら、その後どうなるの？ 医師の口の形は読み取れないし、音は聞こえるけれど何を言っているのかわからないと「え？」と聞き返して、催眠から覚めるかも。ほんとにかかってしまつて「はい。目が覚めます」という声が聞こえないと永遠に目が覚めえない？

心理的な要因で歩けなかった人が、催眠療法で歩けるようになった例があるそうで、私の耳も心理的な場合なら聞こえる耳になるはず。その前に、催眠術にかかると？
堂々巡りする不思議な不思議な疑問です。



みみサロンを開催しました



催した「聴覚障害者が救急車に運ばれたとき」を想定した勉強会が大きなきっかけとなり、消防局の方々との強いつながりができました。そのご縁もあり、聴覚障害者にとって大きな壁となりやすい「救急・消防」について、お話いただく機会ができました♪

当日は聴覚障害者が30人近くで、会場は普段から手や目をよく使われる方がたくさん！そんな中で進んだ講演では、「救急車を呼ぶときの判断や上手な利用方法」・「突然、地震が起きた時の対処方法」などなど、多岐にわたる話をしてくださいました。

①救急車を呼んだほうがいいのかどうか悩む症状の場合は、「（#7119）救急安心センター おおさか」に事前に相談できる。

②堺市社会福祉協議会が作成した緊急時のお守り「冷蔵庫の扉に張り付ける・安心連絡シート」

救急救命士として第一線で活躍されている沖幸治さんに来ていただきました。

普段は救急車に乗り、急患を病院へ一刻も早く安全に運ばれるお仕事をしていきます。去年、西消防署とともに開

や「財布などに入れて持ち歩く・もしものための安心連絡カード」は、かかりつけ病院や持病などの情報を記入することが出来る優れもの。このように、緊急時に使えるものをご紹介いただきました。

救急車が来るまで平均して「8分」かかると言われています。特に心臓が止まってしまった時は、その場にいた人の応急手当がとても重要です。止血法や心肺蘇生などは一度受講するだけでは、救急時にどうしたらいいのか迷うことが多いので、数年に1回度、講習を受けて復習しておくといくとアドバイスをいただきました。また、聴覚障害者が救急を要請するためのシステムの紹介もあり、新たにできる「NET119」は、3月29日に消防局として説明会を開催してください。みなさまも、もしものときに備えて事前に準備できるよう、ぜひご参加ください。沖さんも話したいことがたくさん、参加者も聞きたいことがたくさんだったので、時間が足りませんでした。堺市消防署のみなさんは、日頃から聴覚障害者のみならず、多くの市民が安全に消防や救急を利用できるようにシステムを考えたりしてくださっています。みなさまも気になることがあれば、ご意見などお寄せください。沖さん、



貴重なお話いただき、ありがとうございます。沖さんがご紹介くださった①「#7119」では、システムの運用のときからFAX・Eメールでも相談できる方法（用紙）があります。②センターでも、聴覚障害者が活用できるように「命のカード」を作成しています。救急車や消防車が必要な場合など、周りの人に協力要請しやすいように「手話通訳がほしい」、「筆談をしてほしい」と、2通りのカードを作りました。①・②とも、用紙やカードはセンターにありますので、必要な方はいつでもお問合せください。ね。

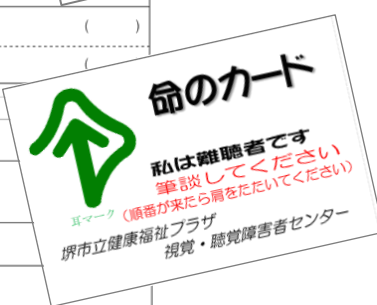
もじサロン筆談会の部



文字で内容を確認しながら交流する「もじサロン」。要約筆記を活用する回もあります。が、「筆談会の部」は、参加者同士が筆談でおしゃべりを楽しむ場。毎月開催しています。

氏名		血液
住所		
生年月日	年	月
緊急連絡先（家族等）		

アレルギー		有（
今までにかかった病気		
毎日飲んでいる薬		
薬をもらっている病院		TEL



1月24日(木) 参加者5名

テーマ「絵本を読んで話し合う」など

2月7日(木) 参加者4名

テーマ「聞こえない音」

家で聞こえない音は何の音? 聞こえていた音がどんなふうだったかな、と絵に書き込んでもらいました。電子レンジの♪チーン♪が聞こえず一品取り忘れてしまったり、煙が出て怖い思いしたり:という失敗談から、じゃあ、自分たちで発明するなら?と考えてみました。「チーン」の代わりに光る、「でき上がったら自動ドアで開く」、「字幕で(できました!)と出る」、「リビングに電光板で知らせる」など、とても便利アイデアが出ました。どこかで開発してくれないかと夢見て...。こんなふうには、気軽に文字でおしゃべりを楽しんでいきます。ご興味のある方は、ぜひ来てくださいね。

今回は3月

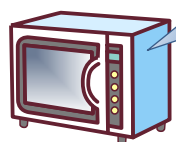
9日(土)午後

2時から4時。

お申込は不要

です。(担当..

芦田・阿部)



閲覧用の図書を購入しました

ライブラリーで読んでくださいね!

- ・「新装版 おやこ手話じてん」
- ・「わが子と人工内耳」
- ・「人工内耳事例報告集2」

すべて全国早期支援研究協議会の出版物です。



お知らせ

Net 119 緊急通報システムの登録説明会を開催します

Net 119 とは、電話でのやり取りがしにくい方のための緊急通報システムです。

- ・救急車や消防車を呼ぶとき、スマートフォンを使って、消防指令センターと文字でやり取りできます。
- ・外出先でも使えるので安心です。GPS 機能で、自分のいる場所を伝えることができます。

使い方を覚えるととても便利です。スマホをうまく使えない人でも大丈夫です。説明会が終わったあと、個別に教えてもらえます。手話通訳・要約筆記付きです。安心してご参加ください。



ステップ 1/3 通報

救急ですか?
火事ですか?



きゅう きゅう しょう ぼう
救 急 消 防

ステップ 2/3 場所通報

どこにいますか?



じ たく
自 宅
がいしゅつさき
外出先

よく行く場所

職 場

大 家

ステップ 3/3 場所通報

位置情報を取得しました



決 定

◎登録説明会

日時：平成31年3月29日(金)

①14時~15時20分

②15時30分~17時

場所：堺市総合福祉会館 5階大研修室
(堺市堺区南瓦町2番1号)

※ 全体説明の後、個別の登録会を実施します。

※ 手話通訳・要約筆記あり。

※ ヒアリンググループ・集音機等設置。

◎問合せ先：消防局通信指令課

TEL: 238-6053 FAX: 223-6938

手話奉仕員・通訳者養成講座

修了を迎えています

今年度もいよいよ修了式が順に開催され始めました。現在の入門講座(手話講習会)は、来年度からは「市民講座」と「手話通訳コース 入門・基礎課程」へと変わります。どんな講座になるのか…ご期待ください。

要約筆記者養成講座

修了おめでとうございます。

5月からの長丁場お疲れさまでした。無事に3人が修了されました。

全国統一試験はぜひ合格して、要約筆記者として活躍されることを祈っています。

センターの行事

3月 8日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※予約制

3月 9日(土) 10:00~12:00

「保護者学習会」 ※事前申込
親子交流会

3月16日(土) 13:30~16:30

「みみサロン」 ※事前申込
暮らしに役立つあれこれ♪

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

ありがとうございます

2018 年度も、残すところ1カ月余りとなりました。今年度4月には、2名の新規職員を迎え、8名体制となりました。

意思疎通者派遣・ビデオライブラリー・相談支援・各種の講座や行事の運営と、「聴覚障害者情報提供施設」の業務は多岐にわたります。今年度も当事者団体の方々や、堺市登録の手話通訳者・要約筆記者のみなさん、関係各所の方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

ビデオライブラリーのおすすめ

「ハートネットTV ブレイクスルー File. 32 共に挑み、走り続ける ～陸上競技選手 高田裕士 千明～」

アスリートの高田千明さん・裕士さん夫妻。千明さんは視覚障害者、裕士さんは聴覚障害者です。国内ではトップアスリートの二人ですが、まだ国際大会で金メダルは獲得していません。互いに高めあい、頂点を目指す夫婦のブレイクスルーに迫ります。

「ろうを生きる難聴を生きる 離れていても助けたい
～熊本地震ITを使った支援～」

熊本を襲った大地震で被災した聞こえない人は、避難所で健聴者とうまくコミュニケーションできず避難所を離れた人もいました。その教訓を踏まえ、今、電話リレーサービスをはじめ、ろう難聴者に役立つサイトができています。サービスについて、利用者の声を含め紹介しています。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

手話通訳者受講次研修(A ランク) 1/12

登録者合同研修会 1/26 「頸肩腕症候群予防」

要約筆記者実技研修(手書) 2/9 「難聴者目線と要約筆記」

手引き研修 2/15 「盲ろう者支援事業所の見学」

登録手話通訳者・要約筆記者のみなさま、1年間、お疲れさまでした。平成31年度の登録者説明会は3/30(土)の予定です。ご出席のほど、よろしくお願いいたします。

事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
12月	派遣数	204件	16件	11件	10件	18人	42本
	派遣人数	209人	36人	21人	18人	新規登録者：2人	
1月	派遣数	244件	17件	13件	6件	16人	51本
	派遣人数	253人	34人	45人	20人	新規登録者：0人	

ご協力
ありがとうございます

